|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **内部選考用願書****※学部新1,2年生はこの様式は使えません** | 4月時点の学籍番号※ハイフン無し8桁数字※未発表の場合は空欄 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 氏名 |  |
| 学部学科・研究科専攻 |  | 学年 | [ ] 学部　　[ ] 修士[ ] 専門職　[ ] 博士 | (　)年 |
| 国籍・在留資格 | [ ] 日本国籍　外国籍の場合は次から選択(該当しない場合は出願資格を満たしません。)[ ] 法定特別永住者　[ ] 永住者　[ ] 日本人の配偶者等　[ ] 永住者の配偶者等　[ ] 定住者 |
| (引き続き本学に在籍し、4月に学籍番号が変わる場合のみ)3月時点の学籍番号　※変わらない場合は空欄※学部3年生はJから始まる8桁英数字、大学院学生は8桁数字 |  |  |  |  |  |  |  |  |

**出願する奨学会名**

※志望順位が高いものから、「公益財団法人」等は省略して記入すること。 (例)「1.○奨学会　2.△奨学財団　3.×財団」

※出願日現在、募集掲示が掲載されており、出願条件を満たしているもののみ出願可。出願数に制限はありません。

|  |
| --- |
|  |

**1　出願者本人のことについて**

(1)本人経歴について

・西暦表記とし、高校卒業から現在までを空白期間が無いように記入すること。

・自宅学習、予備校、休学、留年、編入学、職歴(在学中のアルバイトを除く)等も記載すること。

・留学の予定(応募予定も含む)と休学の予定がある場合は、今後のことであっても記載すること。

・本学の学部の経歴は、「2021年4月理科一類入学(次の行)2025年3月工学部○○学科卒業」のようにし、教養学部・

前期課程修了・後期課程進学は省略してかまいません。ただし、降年、留年、在学延長等は省略しないこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　月 | (　　　　　　　　　　　　　　　)高等学校　卒業 |
| 年　　月 |  |
| 年　　月 |  |
| 　　　　年　　月 |  |
| 　　　　年　　月 |  |
| 　　　　年　　月 |  |

※本人に定職の就労経験がある場合は以下のいずれかに✓を入れてください。

[ ]  **これまで定職の就労経験（アルバイト等を除く）があり、2025年3月末日時点で退職している。**

[ ]  **内部選考出願時点で定職の就労（アルバイト等を除く）をしており、今後も継続して就労予定。**

(2)本人連絡先について

|  |  |
| --- | --- |
| 住所※集合住宅の場合、建物名も記載すること | 〒 |
| [ ] 自宅(生計維持者と同居)　[ ] 賃貸住宅　[ ] ルームシェア　[ ] 寮　[ ] 親族宅　[ ] その他(　　　　　　) |
| 家賃月額※自宅以外の場合 | (　　　　　　　　　　　)円　※管理費等を含む支払月額※ルームシェアの場合は物件家賃ではなく自分で支払っている月額 |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| (主たる)通学先 | [ ] 本郷(浅野・弥生含む)　[ ] 駒場　[ ] 柏　[ ] その他(　　　　　　　　　) |

 **2　家族状況について**

(1)生計維持者および生計維持者と同一生計の就学していない兄弟姉妹について

・祖父母については記載しないこと。　・複数の勤務先があるときは全て記載すること。

・生計維持者の職業が2024年1月時点から現在までに変わっている場合、その前後が分かるように記載すること。

・就職しており、生計維持者と別生計の兄弟姉妹(2025年4月に就職する場合を含む。) については記載しないこと。

・就学している兄弟姉妹は「(2)就学している兄弟姉妹(本人を含む)について」にのみ記載し、ここには記載しない。

・配偶者がいる場合には、別生計であっても記載すること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 続柄 | 氏名 | 年齢 | 職業 | 勤務先 | 在籍年数 |
| 父 |  |  |  |  |  |
| 母 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

【生計維持者連絡先】

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |

 　【生計維持者が1人の場合のみ記入】

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 　　　　年　月から |
| 理由 | 理由：[ ] 死別　[ ] 離婚　[ ] その他(　　　　　　　　　　　　　　) |

　　【生計維持者が全員無職の場合のみ記入】

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 　　　　年　月から |
| 理由 |  |
| 生活費の出所 |  |

(2)就学している兄弟姉妹(本人を含む)について

・浪人生で予備校に通っていない場合は、国公私立と学年は空欄、在学学校名は「浪人」とすること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 続柄 | 氏名 | 年齢 | 国公私立 | 在学学校名 | 通学区分 | 学年 |
| 本人 |  |  | 国立 | 東京大学 | [ ] 自宅[ ] 自宅外 |  |
|  |  |  |  |  | [ ] 自宅[ ] 自宅外 |  |
|  |  |  |  |  | [ ] 自宅[ ] 自宅外 |  |
|  |  |  |  |  | [ ] 自宅[ ] 自宅外 |  |

**3　経済支援の状況について**

(1)授業料免除について※2024年度他大学に在籍していた場合も両方に回答すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 2024年度後期 | [ ] 全額免除　[ ] 半額免除　[ ] その他の金額免除　(　　　　　　　　　　　)円[ ] 不許可　　[ ] 申請していない |
| 2025年度前期 | [ ] 申請済　[ ] 申請予定　[ ] 申請予定なし　[ ] 修学支援新制度対象者(学部学生のみ) |

(2)日本学生支援機構(JASSO)の奨学金について

　※機関保証を選択している場合、月額貸与金額は機関保証料を差し引く前の金額を記入すること。

　　①4月時点【学部学生】はこちらにご回答ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 給付奨学金 | [ ] 受給中　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし |
| 第一種奨学金※無利子貸与型 | [ ] 受給中　[ ] 予約採用者　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし→申請予定なし以外の場合　(　　　　　　　　　　　　)円（月額） |
| 第二種奨学金※有利子貸与型 | [ ] 受給中　[ ] 予約採用者　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし→申請予定なし以外の場合　(　　　　　　　　　　　　)円（月額） |

②4月時点で【修士・専門職学位課程】の学生はこちらにご回答ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 第一種奨学金※無利子貸与型 | [ ] 受給中　[ ] 予約採用者　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし→申請予定なし以外の場合　[ ] 55,000円　[ ] 88,000円（月額） |
| 第二種奨学金※有利子貸与型 | [ ] 受給中　[ ] 予約採用者　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし→申請予定なし以外の場合　(　　　　　　　　　　　　)円（月額） |
| 第一種・第二種両方とも申請予定なしの場合のみ、理由を記載すること。 |  |
| 学部4年次の給付奨学金 | [ ] 採用者で第(　　)区分※　[ ] 採用者で支援区分外※　[ ] 採用者ではなかった※学部4年次の最後の支援区分を記載すること。 |

③4月時点【博士課程】の学生はご回答ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 第一種奨学金※無利子貸与型 | [ ] 受給中　[ ] 予約採用者　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし→申請予定なし以外の場合　[ ] 80,000円　[ ] 122,000円（月額） |
| 第二種奨学金※有利子貸与型 | [ ] 受給中　[ ] 予約採用者　[ ] 申請中　[ ] 4月初旬に申請予定　[ ] 申請予定なし→申請予定なし以外の場合　(　　　　　　　　　　　　)円（月額） |
| 第一種・第二種両方とも申請予定なしの場合のみ、理由を記載すること。 | [ ] 日本学術振興会特別研究員(DC)のため(理由の記載不要)[ ] それ以外の理由(以下に理由を記載すること) |

(3)大学独自、内部選考を行う奨学金以外の民間団体、地方公共団体等の奨学金について

 ・現在受給中・受給予定・継続申請中・申請中・申請予定のもの。

※奨学金名の後ろに現在の状態を記入すること。(例　○○奨学金(受給中))

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名/奨学金名 | 支給金額※月額/年額いずれかに○ | 支給期間 | 併給可否/条件 |
| **例)○○奨学金(受給中)** | **(月額・年額)　30,000円** | **2024年4月～2026年3月** | **併給可** |
|  | (月額・年額) |  |  |
|  | (月額・年額) |  |  |
|  | (月額・年額) |  |  |
|  | (月額・年額) |  |  |

・2024年度に受給していた奨学金　※一度限りの奨学金も含む

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名/奨学金名 | 支給金額※月額/年額いずれかに○ | 支給期間 | 併給可否/条件 |
| **例)○○奨学金** | **(月額・年額)200,000円** | **2024年4月～2025年3月** | **併給不可** |
|  | (月額・年額) |  |  |
|  | (月額・年額) |  |  |
|  | (月額・年額) |  |  |
|  | (月額・年額) |  |  |

(4)(大学院学生のみ)日本学術振興会特別研究員(DC)、SPRING GX、国際卓越大学院プログラム

(WINGS)等、SEUT-RA等の支給月額の決まっている(卓越)RAプログラムについて

・現在受給中・受給予定・申請中・申請予定のもの。

※プログラム名（学振DC 、MERIT-WINGS等の略称で可）の後ろに現在の状態を記入すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| プログラム名　(例：学振DC(申請中)) | 支給月額 | 支給期間 | 併給可否/条件 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**4　経済状況について**

(1)現在の収支状況について※収入、支出で該当しない項目は「0円」とし、空欄とはしないこと

　　・授業料や家賃を生計維持者が支払っている場合は支出に計上したうえで、「仕送り」にその金額を含めること。

　　・授業料免除に申請済または申請予定の場合は、結果にかかわらず「授業料」を「0」円とすること。申請していない

場合は、学部・修士・専門職学位課程　45,000円、博士課程　44,000円、法科大学院生　67,000円とすること。

　　・2025年度入学者の入学料は、入学料免除の申請状況にかかわらず計上しないこと。

　　・「奨学金」は受給中または受給予定のもののみを計上し、出願中および出願予定のものは記載しないこと。

　　　ただし、日本学生支援機構の貸与奨学金は、申請中または申請予定であっても予定受給額を計上すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 収入(2025年4月~2026年3月の月平均予定金額を記入) | 支出(2025年4月~2026年3月の月平均予定金額を記入) |
| 仕送り | 円 | 授業料 | 円 |
| 定職収入 | 円 | 住居費 | 円 |
| アルバイト収入 | 円 | 水道光熱通信費 | 円 |
| TA、RA、インターン等収入 | 円 | 食費 | 円 |
| 奨学金(給付) | 円 | 交通費 | 円 |
| 奨学金(貸与) | 円 | 教科書等の書籍費 | 円 |
| 研究奨励金、卓越RA等 | 円 | 交際費、娯楽費 | 円 |
| 預貯金の取り崩し | 円 | 預貯金 | 円 |
| その他　※上記以外で特記したい収入・支出があれば項目を設定し金額を記入すること。特になければ空欄で可。 |
|  | 円 |  | 円 |
| 合計 | 円 | 合計 | 円 |

(2)奨学金が必要な理由や家庭事情について　※可能な範囲で詳細に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

(3)必要となる奨学金額と奨学金の使い道について

|  |
| --- |
|  |

**5　学習または研究内容について**

(1)研究テーマについて

※指導教員が未定または指導教員制ではない場合は、空欄のままとすること。

※必修講義等が中心で研究テーマがない場合も、空欄のままとすること。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究室・指導教員名 |  |
| 研究テーマ |  |

(2)学習または研究内容について

　　　※上記で空欄とした場合も今後研究したいことや、興味がある学習内容などを記載すること。

　　　※研究内容の概要のみ記載し、業績や論文発表経験等は記載しないこと。

|  |
| --- |
|  |

(3)卒業後、修了後の希望進路について

|  |
| --- |
|  |

※願書等に記入された内容及び提出された書類の情報は奨学金等の奨学関連事業のために使用し、その

他の目的には使用しません。